



# 月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団  
月ヶ瀬公民館  
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地  
TEL&FAX 0743-92-0346  
発行人 館長 藤田美佳

## 春分

「春は名のみ風の寒さや〜♪」と歌われますが、初夏のような陽気が続き、待ち遠しかった春の温もりというよりも、強い日差しで、急激な変化に戸惑いを覚えます。しかし自然は偉大なもので、変わらず美しく咲き誇る花々や、鶯の鳴き声に癒される思いです。梅に鶯、桜や月…月ヶ瀬の自然は、心を穏やかにしてくれます。この魅力を広く伝えるため、4月からの新年度では、東部5公民館が連携した「プチ田舎暮らし」講座において、4月黒米おはぎ、6月メシルチャンアチ(韓国式梅の砂糖漬けとエキスの仕込み)・梅干し、7月十五夜味噌、10月月ヶ瀬茶スイーツ、11月梅の木の剪定、12月しめなわの7種の体験型講座を予定しています。昨年度は月ヶ瀬地区内の方の参加が増えてきて、地域の魅力を再発見してもらう機会にもつながってきているなど感じています。今後もみなさんの笑顔に出会えるような講座を企画していきたいと思っています。公民館の利用に関して、3月13日以降は、「個人の主体的な選択を尊重し、マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本とする」ことが告知されました。3年もの間、マスクを着用する生活が基本となっていたため、直接顔を見る機会がほとんどなく、寂しい思いをしていましたが、ようやく笑顔の再会ができそうですね。

ロビーでは、4月から梅まつり俳句会の投句を掲示する予定にしていますので、お立ち寄りください!



こんな講座がありました!

月ヶ瀬歴史探訪(隆盛和尚の足跡をたどる) 3/15

桜井市にある真言宗豊山派の総本山長谷寺の化主を務めた月ヶ瀬嵩出身の大教正・隆盛和尚について、2020年に出版された記念冊子編集委員会の西久保博明さん(流水山薬師寺檀家総代)と稲葉耕一さん(月ヶ瀬ボランティアガイドの会代表)を講師に迎え、午前は公民館内での座学、午後は嵩の薬師寺に移動して、足跡をたどりました。当日はお天気に恵まれたので、供養塔の前に椅子を並べて、野外教室の形態で学びました。

現地会場では、記念冊子編集委員長が、こんにちまで150年にわたり続いている毎年12月8日の供養の様子や、子どもの頃から見聞きしてきたことと体験を語ってくださり、隆盛和尚の姿が、立体的に感じられる内容でした。隆盛和尚の供養塔については、今なお明らかになっていない点も多数あるとのことでした。

お三方の講話を通じて、後世にこの偉業を伝えることや、月ヶ瀬出身の偉人と功績について、学ぶ機会に結び付けていけたらと感じました。

※薬師寺の「薬」の字は、「白」ではなく「自」ですが、表記できないため、常用漢字の薬を用いています。なぜ「自」の字を用いるのかについては、東京国立博物館デジタルライブラリー「薬師寺縁起」を参照してください。

【参加者の声】・このような偉人がいたことに驚いた。・なぞがなぞをよぶ講座で大変かと思いますが、今後も楽しみにしています。・地元にながら知らなかったもので、知れた事ほんとうによかったと思います。





# 図書室だより



## 「職員のおすすめ！」と新刊のご案内

### 『人生がときめく片付けの魔法』 近藤麻理恵

衣替えの季節を前に、参考になるかと思いついて読んでみました。片付けとは、単に物を整理したり処分したりするためのものではなく、心の整理にもなるそうです。自分を見つめなおすきっかけになる一冊です。(西脇晃子)

#### 【絵本・児童書】

いろんなでんしゃ はっしやしまーす	岡本雄司
怪物園	junaida
Michi	junaida
戦争が町にやってくる	ロマナ・ロマネーシン
いろいろごはん	山岡ひかる
12月26日のクリスマス	ひろたまお
はたらくるまたちのクリスマス	ジェリー・ダスキー
きょうりゅうかくれんぼ	アレックス・ラティマー
パンどろぼう	柴田ケイコ
パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田ケイコ

#### 【一般書】

90歳セツの新聞ちぎり絵	木村セツ
その本は	又吉直樹・ヨシタケシンスケ
両手にトカレフ	ブレイディみかこ
黄金の60代	郷ひろみ
終止符のない人生	反田恭平
塞王の楯	今村翔吾
デクリネゾン	金原ひとみ
海神の子	川崎宗一郎
失われた色を求めて	吉岡幸雄
奇跡	林真理子

### 移動図書館

4月14日、5月19日、6月16日、7月14日、8月18日、9月15日、  
10月20日、11月17日、12月15日、1月19日、3月8日  
※2月は、蔵書点検と本の積み替えのため、巡回はお休みです。  
各回とも14:50~15:30



★1か月、1人10冊まで借りられます。★市立図書館蔵書のリクエストもできます。★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。※詳しくは公民館窓口へお問い合わせください。

### 3,4月の予定

- ・スマートフォン活用術 3月23日(木)  
午前9時30分~10時30分
- ・東部5公民館共催事業 五つ星☆交流  
コンサート 3月25日(土)午後1時30分~3時
- ・はじめてのスマートフォン 4月6日(木)  
午後1時30分~3時30分
- ・はるおはなし会 4月15日(土)午前  
10時~11時
- ・プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 黒米おはぎ  
4月22日(土)午前10時30分~12時

水吐ひて終の栖に寒蜩	母の帯締めて氏神厄詣	川岸のひとり吟行下萌ゆる	療養の厩舎へ梅の香り立つ	春泥やわだち残したまま進む	古い雛髪ととのひて段飾る	侘助の茶の真心を誉めてやる	春雲やたら明るき大通り	寄る年波追いこされるな寒雀	思春期の心ころころ梅ふむ	梅咲くや二人寄り添い半世紀	妣の家さら地になりて二月尽	梅の里上水道の蓋も梅	梅日和窓の席より埋めゆく	風の子の梢に惑ふ雨水かな	畑に居て汝は強きほうれん草
ますみ	豊美	ふみ子	由姫子	利明	和代	旅人	かつ野	卓	知里	昭子	ちず子	すま	残照	節子	新哉

### 月ヶ瀬俳句会【二月】



奈良市生涯学習財団 <http://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー 施設紹介→月ヶ瀬公民館→公民館だより

